

Sibata Orange Press



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

令和5年5月25日号

発行所／(有)アミックス
〒957-0018 新発田市緑町2-6-45-7号棟
tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

原料はすべて
自然由来です

新発田赤果ファーム
高橋農園の
手作りジャム

600円税別
●ルレクチエ
●りんご ●桃

高橋農園
(新発田市横山1314)
TEL.0254-29-2287
http://takahashinouen.com/

ジャムやジュース販売中!
ご贈答に人気です。

しばた健康ファーム 検校

市議会新会派

※丸数字は当選回数、敬称略

令和会	小川徹⑧、比企広正⑥、 湯浅佐太郎④、若月学④、 宮崎光夫③、板垣功③、 五十嵐良一②、板倉久徳②、 宮野清隆①、高橋茂①
ひらく会	小柳肇④、宮本佳太①、 惣山かずみ①、広岡健二郎①
共道しばた	小坂博司④、三母高志②、 長島徹①
日本共産党	宮村幸男⑥、加藤和雄⑥、 高橋芳子①
公明党	渡辺喜夫⑤、石山洋子④
無所属	中村功⑨、阿部聡③、 青木三枝子②

現職3人が落選する中で新人7人が議席を獲得。その中で革新系共道しばた・日本共産党の2人、長島徹氏は県議に転身した小林誠前議員、高橋芳子氏は勇退した佐藤真澄前議員の後継候補として立選は当然視されていたものの、他の新人5人は当初、当選が不安視されていた。そんな中でも「日本維新の会」所属で石崎徹氏や篠田昭氏の支

援を受けた宮本佳太氏は9位当選。「参政党」所属で他地区からも手厚い応援が入った惣山かずみ氏は15位で当選した。岩村良一県議の支援を受けた宮野清隆氏は16位当選。加治川地区の自民党に地区代表として押された高橋茂氏は17位当選、市内の有力者の支援を受けたとされる広岡健二郎氏は23位に滑り込んだ。やはり、地縁・血縁・組織の支援を受けた候補が強く、政策論争は二の次だった感がある。

また、予想外だったとの声が多かったのは、小林誠前議員の後継者・長島徹氏と佐藤真澄前議員の後継者の高橋芳子氏の得票数が意外に伸びなかったことである。支援者の一部は「これが当地区における革新系勢力の縮小の表れではないか」と懸念していた。確かに共道しばたに属する三母高志議員も得票を減らした。原因の追及

が待たれる。

新人ら4人で新会派を結成、 新発田市議会の第2勢力に

新人中心の新会派誕生 新発田市議会に新風が

5月12日(金)、新発田市議会の会派構成届が締め切られた。その結果は左の表の通りである。

市長与党の令和会は選挙戦や公報の内容から保守系と見られる宮本佳太氏、惣山かずみ氏、宮野清隆氏、高橋茂氏、広岡健二郎氏に声を掛け、入会したのは宮野清隆氏、高橋茂氏の2人に留まったものの、改選前の10人を確保した。是々非々と言いつつも市長寄りだった「ひらく会」は会員4人のうち2人が落選し、会派を解消した。この結果、市長与党の公明党2人を加え、12人で過半数に1人足りない構図だ。

一方、市長野党の共道しばたは改選前2人減の1人、長島徹氏が加わり1人減で踏み止まった格好。力を握るのは新会派の「ひらく会」の動向に賛否を訴える4期目の小柳肇議員を触媒として迎えた新会派が果たして機能するか。新会派は基本的に保守なので市政には影響はないと保守系の中堅議員は楽観するが、時代は確実に転換期を迎えている。少なとも議会運営には何らかの影響を与えるのではないかと、政局よりも市民のため、地方のための政策に集中したいとして無所属に転じた阿部聡議員や支持母体の意向を尊重するとして無所属での活動を続けた中村功議員の動向にも注目が集まっている。佐藤雄雄議員の支援を受けたとされる青木三枝子議員も意気軒揚である。議会改革は進むのか、市政は大きく変わるのか注目される。

平日のみ運行で土日は運行せず、往路は小戸発と滝谷発予約があった場合、予約がなければ赤谷連絡所発の各便計4便で赤谷地区の滝谷・滝谷新田・赤谷町、五十公野地区の上新保・下新保・古寺・山崎団地・山王乗車は前日9時から18時まで、23:21に予約、新発田駅を経由し西新発田駅着(新発田駅から西新発田駅間は降車のみ)。復路は西新発田駅発で新発田駅までの停留所は乗車のみで計8便、となる。時刻表にマークがあるときは、その停留所から乗車する場合に電話での予約が必要となる。やや複雑な感もあるが、自分が利用する停留所の利用方法のみ覚えればよい。今までバスの便がなかった赤谷地区の滝谷・滝谷新田、五十公野地区の江口・内竹・新保・山王などでも利用が可能になった。



5月16日(火)、あかたに号出発

赤谷、新発田市街地間、 市の公共交通が運行開始

5月16日(火)、新潟交通の路線バスが廃止されて市の公共交通あかたに号に切り替わった。決まった路線を軸に、予約によって特定の停留所に向く、定期往回(うかい)路線型新発田版・ハイリッド型として運行する。

利用料金は高校生以上最高300円で、利用の仕方次第で安くなる。詳しくは各日に配布されたあかたに号利用ガイドを参照のこと。出発式で赤谷地区区長会小柴喜伊知さんは「高齢化が進む中で公共交通が導入されたのはありがたい。通院・買い物などに積極的に活用するよう、利用促進に努めたい」と語った。

コラム

田植え



水面に移る青い山と白い雲

田植え、平場ではだいたい終わった。この季節、ソメイシノも散って、高い山の残雪も消え、水が張られた田んぼは頼りなげな稲の苗でいっぱいだ。2日もすると根が着いたのか、早苗は小さいながらも天に向かって真っ直ぐに立っている。鏡と見まがう光る水面(みなも)は青々とたくましくなった山の緑を映し出す。年をとったせい、昔は佐伯哲三が描いた秋の風景に心ひかれたのに、今は田植えを終えたばかりの田んぼを眺めるのが好きになった。

▼田を植えて、いちにち光る飛驒の国(日下部晋三)とか「田を植えて家持の国水びたし」(林徹)とか、まんまんだけど、初見だし、明るいし、のどかだし、まあいいかと共感。ささなみの田水や植えしばかりなる(高浜年尾)なんてのもいい。▼子どもの頃は田んぼに入っで手で植えた。今は田植え機がある。確かにものすごく楽だが、泥の中に足を突っ込む感覚が好きだった。抜くときにコツがある。▼あの頃あって今はないもの、今はあるのの頃の頃なかったもの...代表格はパソコンだけ、そのパソコンもスマホに取って代わられそう。だ話か飛んで申し訳ないが、変わらないものもあつた。強引におして通せば一切が正義になるソビエト哲学。宮崎郁雨が戦後すぐに詠んだ歌だ。返す刀で「原爆を投げる非道も千鳥をは盗る不法も有す神かも」と詠んでいる。▼折しも広島で先進国首脳会議もあるのがあった。各国の首脳やウクライナのゼレンスキーさんも来た。いったいどんなことを感じたのだった。

福島市に新発田藩の飛び地、 「溝口大明神」の石碑が残る

五十公野の豊田神社に明治26(1893)年に福島県八島田地区の有志から奉納された「新発田藩額額(合奥州八島田)」が掲げられている。これは、かつて新発田藩領だった福島県の八島田地区の326人がお金を出し合って奉納したものだ。奉納の趣旨は「豊田神社拜殿に旧城郭と旧御藩中の額あれども旧御領内図面なきは御祭神に不備であり旧御領内のごとは数拾年後には知る人もなくなつてあつた。そのため有志を募集し旧御領内拾万石の額面を奉納し永世に残すものである(鈴木博先生資料より)」とある。なお、このときの寄附金総額は五拾参円拾五銭とある。

初代新発田藩主・溝口秀勝侯が大聖寺から新発田に移ったのは慶長3(1606)年のこと、その後慶長5(1608)年の関ヶ原の戦いで徳川方について6万石を本領安堵、その後治水と新田開発にそしめ石高を増やし、寛政元(1789)年に藩領2万石分と幕府領の陸奥国信夫郡・田村郡・楡葉郡23ヶ村の2万石分を取り換える「村替え」を命じられ、明治3(1870)年まで続けられた。

数字上は同じ石高だったが、23ヶ村の新たな土地は吾妻山系に源を発し、やがて須川を経て阿武隈川に流れ込む荒川沿いの低湿地で、当時は「コメなごころ」にたなかつた記録にある。それを新発田藩の優れた治水技術、特に灌漑かんがい工事によって現代に連なる肥沃な大地に造り替えてしまったという。これに最も感謝したのは23ヶ村の農民たちで、新発田藩主を神様のようにな敬ったと伝えられる。また、天保7(1836)年の飢饉(きま)時には信夫郡

8ヶ村に米65石と金150両を拠出したという(以上「やま」の歴史3「近世より抜粋要約」)。

現在、福島市三塚の稻荷神社には、溝口大明神(文政2=1819年建立)の碑が、福島市庄野の菅原神社には「溝口大明神」(明治3=1870年建立)の碑が残っている。いずれも2mを超える巨石で、地元領民にいかん尊敬されていたか、うかがい知ることが出来る。

また、福島市野田町の円光寺には23ヶ村を統括した八島田陣屋の代官だった高山吉右衛門夫人の墓などが残されている。なお、高山家は現在新発田市大手町で「靴のタカヤマを営んでおり、現当主は豊田神社奉賛会の重鎮でもある。

初代新発田藩主・溝口秀勝侯は織田信長の重臣・丹羽秀長に従い、信長の死後、秀長は羽柴秀吉に従ったため、秀勝侯もこの配下となった。天正11(1583)年の賤ヶ岳の戦いの後、秀長が秀吉から10万石を賜って福井・北ノ庄城に入ると、秀勝侯は丹羽氏の勢力として加賀・大聖寺(4万4千石)に入った。

丹羽秀長は天正13(1585)年に没するが、孫の丹羽光重が白河藩から二本松藩に入部、以後慶応4(1868)年まで丹羽氏の治世が続いた。新発田藩としていわば直属の上司に当たるのが丹羽氏であるので、こちらも見学、丹羽氏代々の墓や二本松少年隊の墓にお参りした。

以上、5月17日(水)・18日(木)、豊田神社崇敬者による「新発田藩ゆかりの史跡を訪ねる取材旅行」の記録より。



福島市三子塚・稲荷神社「溝口大明神」(文政2年)



福島市庄野・菅原神社「溝口大明神」(明治3年)



阿武隈川の支流・荒川、庄野の菅原神社の奥奥、暴れ川だった

企画した仲間たちの一人、清野茂孝さんによれば「あんまり育ちすぎで土からニョッキリ出たものは硬いし、えみも出てくるから採りません。頭がちよっと見えたり、うがい食べ頃、アキ抜きしなくても甘くておいしいんですよと説明する。

確かに「新保の竹の子」はブランド化して、遠く新潟からも買い付けに来る業者さんがいるほど採ったあとには一握りの肥料を撒きおとして、適度に陽が当たるように竹林の手入れも欠かせない。川原の側の風当たりなので水はけもよく、土もやわらかいのでいい竹の子が育つ。

長期保存用の竹の子の水煮の缶詰を大量買いする人、屋内では炊きたての竹の子ご飯、若竹汁がセット(200円)で振るまわれ、お玉と称して日用品の特売も行われた。来年も開催予定とのこと、問い合わせは内田和明さん ☎090・4917・0752まで。

五十公野・下新保の竹の子祭り大好評！

5月13日(土)・14日(日)の両日、午前9時半から五十公野・下新保の集落開発センターで竹の子祭りが開かれ、両日も大人気だった。

テントの下の日陰では朝掘りの竹の子が所狭しと並べられたが、開始早々訪れた町からのお客様が手に取って品定め、1本300円のやや小ぶりのものから飛ぶように売れていた。



熾塚税務会計事務所 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) TEL.0254-23-6951
飯豊電設工業(株) TEL.0254-24-2134	新発田ニュープラザホテル TEL.0254-26-3131
(株)伊藤組 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株) TEL.0254-27-5711
(株)イノウエ TEL.0254-22-4056	しばたパッカーズ(株) TEL.0254-22-2334
(株)岩村組 TEL.0254-20-5550	島津印刷(株) TEL.0254-27-2101
SODデザイン TEL.0254-24-5121	(株)新和組 TEL.0254-28-5011
小野寺税務会計事務所 TEL.0254-22-3497	大進電業(株) TEL.0254-21-5000
(株)下越道路 TEL.0254-23-2296	(株)大通 TEL.0254-26-1191
(有)クサカベモーターズ TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) TEL.0254-26-5030
(株)こじまホールディングス TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) TEL.0254-26-5136
小林税務会計事務所 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) TEL.0254-25-0700
小柳産業(株) TEL.0254-22-7010	(株)安田組 TEL.0254-24-1761

介護老人福祉施設 陽だまり苑 TEL.0254-20-3900	(株)オオヌマ TEL.0254-22-2223
複合型福祉施設 コンフ陽だまり苑 TEL.0254-24-1111	尾田建設 TEL.0254-22-4200

割烹 志まや
新発田市御幸町1丁目1の1 ☎(0254)22-2102(代)

堀部安兵衛 生誕350年 記念出版

もりいくすお漫画
「熱血 堀部安兵衛物語」(A4・36頁) 1,000円+税
「富澤信明論文集」
「実録 堀部安兵衛」(A5・360頁) 2,000円+税
一系図から読み解く忠臣蔵一

発売所
高木書店 千957-0052
新発田市大手町1-2-13 ☎0254(22)3241
新発田市観光協会 千957-0055
新発田市舘訪町1-2-11 ☎0254(26)6789

返済不用の奨学金、寄付金を募集中!

理事長の土田雅穂氏、実は「しばたフードバンク」代表・佐藤哲也氏の副代表も務めている。フードバンク事業から始め、制服リサイクルバンク事業、学用品リサイクル事業・就学支援事業、お母さんの相談室・訪問型病児保育、こころの無料塾しばた寺子



「(一財)未来応援奨学金にいがた理事長 土田雅穂氏」
「貧困のために進学を諦めたり、借りたお金の返済に苦しんでいる若い人がたくさんいます。貧困が若者の未来や希望を奪っているのです。皆さんの善意で若い人が希望を持てるようにしませんか」

「貧困のせいで未来を諦めさせたくない」
「なぜ、返済不要・完全給付型の奨学金事業を始めたのですか。」
土田 借りられたとしても貧しくて返済できないし、返せないことを思うととても借りられないんです。

「いなんで言い出せない。母子家庭なんかで必死に働いているお母さんを見てると、たいていは早く働いてお母さんを養ってあげたいと思う。とても、進学なんて考えられません。」

「なるほど。」
土田 それは子どもたちの将来の可能性を狭めかねないですし、夢を奪ってしまうのがかたねえですね。また、現実問題として貧困は結婚や出産を躊躇させるという調査結果もあります。

確かに少子化の原因として、結婚しない、子どもを持たないということがあると指摘されていますし、肌感覚としても分かります。その根本にあるのは貧困だと指摘されています。

土田 フードバンク事業をしていくと、ひしひしと毎日のように感じています。それと貧困は連鎖するんです。進学も出来ず、社会に出ても十分な収入を得る方法が分かりません。だからこそ、完全給付型の奨学金なんです。

昨年立ち上げたばかりですが、土田 そうですね。昨年の5月ですから、もうすぐ1年です。8月に奨学金支給の緊急支援プロジェクトをスタートさせました。当初150人程度の応募と予想していましたが、フタを開けてみれば何と420人(大学生等240人、高校生180人)でした。予想をはるかに上回る応募で、絶句しました。みんなに給付したいんです。少しでも役に立って、皆さんの未来を応援したいんです。

奨学金はすべて寄付金でまかなっていると聞きましたが、どうしたんですか。

土田 お願いして回るわけではありません。そこで、毎年一人あるいは5人を継続して支援して頂けませんかと。そうすると寄付して下さる多くの皆さんが承諾して下さい。何とか高校生70人、大学・専門学校生30人に奨学金を渡せました。

良かったですね。

土田 良かったありがたかった。ですが、私は渡せなかった300人に申し訳なくて。何としても期待に応えたいんです。

選挙委員会などがあるんですか。

土田 全部の人に渡せる資金はまだありません。なるべく公益にしなければなりませんので、長年、中学校の現場で子どもたちの貧困問題を目の当たりにして心を痛めてきた五十嵐 浩先生を委員長として5人の方に審査をお願いしています。五十嵐先生は、給付された学生がやがて夢を実現して寄付する側になり、将来夢を追う学生を応援するよな、サステイナブルでスパイラルなパトパスがなされるのを夢見ております」とお便りの第1号に書いておられます。

大勢の方に渡したい、長く続けたい。そのためには、何としても寄付を集めることですね。

土田 そのためにも、奔走しています。幸いフードバンクは私がいなくてもどんどん動いてくれるので、私はどこへでも参ります。寄付控除の方法もありますので、ひと声かけて下さい。

返済不要 奨学金のための寄付金募集



(一財)未来応援奨学金にいがたでは返済不要の奨学金を支給しています

支給対象

- ① 高校生等(中等教育学校後期課程、特別支援校高等部、高等専門学校1~3年次等)
 - ② 大学生等(大学生、大学院生、短期大学生、専門学校等)
- ※新潟県内在住の学生、または新潟県出身で県外在住の学生 ※母子世帯や生活保護世帯で、経済的理由から学費支払いが困難な方

審査基準

「貧困状況」と「本人の勉強に対する姿勢」

給付額 ※卒業するまで支給します

- ① 高校生等月額 5,000円
- ② 大学生等月額 30,000円

事業内容

- ① 寄付金は全額、奨学金に充てます
- ② 運営費は別途支援いただいています
- ③ スタッフはボランティアです
- ④ 奨学金は返済不要です
- ⑤ 遺贈も受け付けています



振込先

- ① 第四北越銀行南新潟支店
普通 5086051
口座 一般財団法人未来応援奨学金にいがた
- ② ゆうちょ銀行
記号 11290 番号 42159731
口座 一般財団法人未来応援奨学金にいがた

問い合わせ

(一財)未来応援奨学金にいがた
新潟市中央区紫竹山 5-7-23
TEL.025-250-0889 FAX.025-250-0774
メール info@shizuku-ni.or.jp

未来応援奨学金にいがた



桂宮治

新発田 あやめ寄席 落語会

2023.7/17 月祝 開場 12:30 開演 13:00

新発田市民文化会館大ホール

入場料 全席指定 A席 2,500円 B席 2,000円

チケット 好評発売中!

プレイガイド ■市民文化会館 ■新発田市観光情報センター ■健康長寿アクティブ交流センター「きやり館」 ■健康長寿アクティブ交流センター「きやり館」 ■下越音楽鑑賞協会 ■豊浦地区公民館 ■紫雲寺地区公民館 ■加治川地区公民館 ■セブンチケット

※市民文化会館と各地区公民館の販売時間は平日の8:30~17:15です。ご注意ください。

宝くじ文化公演 ※宝くじの助成により特別料金となっています

スクリーンミュージックコンサート

2023年 7/29 15:30開演 (15:00開場)

新発田市民文化会館(大ホール)

入場料/全席指定 2,000円 ※未就学児は入場不可

チケット発売日:5月29日

出演:東儀秀樹、小松亮太、川井麻子、N響メンバーによる弦楽四重奏ほか

3組6名様分をプレゼント!

※本館型紙・住所・氏名・電話番号を明記の上、表紙左上の住所宛までハガキにてご応募下さい。

お問合せ(両公演共に) 新発田市民文化会館 〒957-0053 新発田市中央町4-11-7 TEL.0254-26-1576

とんとん市場の大創業祭

開催期間 5/26(金) 27(土) 28(日)

日頃の感謝を込めて!

ガラポンもあるよ!

お米の特売もあるよ!

TON TON

●新発田店 9:00~18:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229

●松崎店 9:00~19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229

Friday 金曜日 陽だまり苑 ふえりあのふらいでい教室

介護予防と生きがいづくりでいきいき生涯現役を応援します

6月のご案内 毎週金曜日

**2日(金)
16日(金)**
10:00~11:30

みんな笑顔で
リズム体操♪

きらきら体操

リズムにあわせて、腹筋や背筋などを鍛え、楽しく姿勢を整えましょう！

こんな効果があります！

- ★ 体力・筋力向上
- ★ 転倒防止
- ★ 認知症予防

講師
トビナー
嶋海みのり

参加費 200円 内履き 飲み物 持参

**9日(金)
23日(金)**
10:00~11:00

大好評！
心もからだも
若々しく

パワーアップレッスン

最後までやり切った！！
達成感を味わってみませんか？

できるっ！こんな効果があります！

- 心肺機能向上
- 生活習慣病予防
- 体脂肪燃焼

講師
市井 辰樹

参加費 300円 内履き 飲み物 持参

30日(金)
10:00~11:00

ハーバリウム ボールペンづくり

定員 15名

ハーバリウムってなに？
プリザーブドフラワーやドライフラワーなどを専用のオイルと一緒に容器に入れたお手入れしなくても長期間綺麗なお花を楽しめる大人気のインテリア雑貨です。

参加費 550円

健康、文化発信拠点

陽だまり苑 ふえりあ

皆様のご参加をお待ちしています
新発田市富塚町2-4-13

☎ 20-8283

落谷虹児記念館 開館三十五周年記念企画 第三弾

落谷虹児の 少女クラブ

少女俱樂部

虹児の鮮やかな極彩色の回線、少女たちが憧れたヒロイン、精緻な名作の挿絵など、虹児の人気印刷画家としての魅力が詰まった少女向け雑誌『少女俱樂部』の世界を大特集します。

3/14(火)~6/25(日)

入館時間：午前9時~午後5時(入館受付4時30分まで)
休館日：月曜(但し、当日が祝日の場合は開館し、翌平日が休館)
会場：落谷虹児記念館(新発田市) 〒967-0053 新潟県新発田市中央町4丁目11-7
入館料：一般・大学生510円、高校生210円、小・中学生110円(税込)
主催：新発田市、落谷虹児記念館

大倉集古館が所蔵するゆかりの品とともに、市が所蔵する関連資料を公開し、大倉喜八郎の人物像を紹介します。

大倉喜八郎

祝 歳春閣開館

からの贈り物

令和5年 1階展示室
4/29[土] → 8/31[木] 入場無料

開館/9時~17時
月曜休館(祝日開館・翌日休館)

屋外散歩 城下町まち歩き
城下町の街並みに加わった歳春閣
~清水谷・歳春閣編~

●日時 6/10(土)
●対象 どなたでも
●申込 前日までに事務所またはお電話にて
●料金 200円 ※当日徴収

ギャラリートーク
当職員による展示解説

●日時 7/1(土)・8/5(土)
11:00~11:30
13:00~14:00
●申込 事前申込不要。直接1階展示室へお越しください
●料金 無料

新発田市歴史図書館 新発田市中央町4-11-27 ☎0254-24-2100